

「有藻性イシサンゴの基礎と繁殖」

日時：平成 29 年 5 月 19 日（金） 15:00～16:30

場所：物部キャンパス 5-3 教室

講師：目崎 拓真 氏（公益財団法人 黒潮生物研究所 主任研究員）

地球上の全海域のわずか 1%に満たないサンゴ礁は、全海洋生物の 25%の種を育てていると言われていています。この最も生物多様性の豊かな海中空間は、刺胞動物である有藻性イシサンゴの創り出す石灰質の骨格により形成されており、その自然の造形美は世界中のダイバーを魅了しています。しかしながら近年では、大規模な白化現象が頻繁に発生し、その著しい減少が危惧されています。

本講演会では、長年にわたり生態観察に携わってきた黒潮生物研究所の目崎拓真氏により、有藻性イシサンゴの基礎的な性質の解説と産卵生態調査結果に基づく繁殖の取組みについてご紹介いただきます。

本講演は、文部科学省科学研究費基盤研究 B「白化した有藻性イシサンゴの回復過程で生じる褐虫藻獲得に関する細胞応答機構の解明」に基づいて開催いたします。